

## 教員の養成の目標および計画

### ・国際教養学部

国際教養学部では、高等学校教諭一種(英語)、中学校教諭一種(英語)の免許状が取得できる課程を設置し、建学の精神「礼節・勤労」のもと、豊かな国際感覚と的確な判断力及び問題解決能力を身につけ、高い英語コミュニケーション能力を有し、意欲と情熱をもって国際社会で活躍できる教員養成を目指す。

国際教養学部では、以下の事項に重点的に取り組む

1. 教育者としての高い使命感をもち、何事にも積極的に取り組む情熱と意欲にあふれる教員の養成（強い使命感とあふれる情熱・意欲）
2. 英語の知識・技能に優れ、常に授業力を高めようとする向上心旺盛な教員の養成（高い専門性と実践的指導力）
3. 社会人としての幅広い教養と良識を有し、豊かな人間性を身につけた教員の養成（幅広い社会性と豊かな人間性）
4. 創造力と人間関係づくりに優れ、自ら考え、行動して問題解決にあたる教員の養成（人間力と問題解決能力）

### ・教育学部

情報通信技術の急速な発展や社会・経済のグローバル化など、我が国の社会は大きく変化している。このような現代社会の変化に伴い、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭には、乳幼児・児童の発達段階における保育や教育を適切に行うことができる資質・能力が求められている。すなわち、乳幼児や児童に対する正しい理解や支援・指導のための知識と多面的に考察する能力、またこれに基づく確かな保育・教育実践力を身に付けることが必要不可欠である。地域社会との関わりもより一層重要となっている。本学部では、建学の精神「礼節・勤労」に則り、教育界や一般社会から求められる高度な知識・考察力・実践力等を身につけた教育のスペシャリストとして幼稚園教諭一種免許、小学校教諭一種免許および保育士資格を持った人材の育成を目指す。

教育学部では、以下の事項に重点的に取り組む

1. 社会・教育などに関連する国内外の様々な問題について、現状・課題を認識し、その解決策を考察できる能力を身につけた人材の養成。
2. 教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけた人材の養成。
3. 教育者として、十分な記述力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけた人材の養成。
4. 教育に関連する事柄について、継続的、自発的に学ぶ学習能力を身につけた人材の養成。
5. 教育実践力を身につけた人材の養成。
6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけた人材の養成。
7. 基礎的な英会話及び音楽力を身につけた人材の養成。